

国際ロータリー会長
ジョン ケニー
地区ガバナー
植木 康之



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2010. 4. 6 累計 No.1124 当年 No.35

三条北RC
会長 石川 勝行
幹事 早川 瀧雄
SAA 岡田 健

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ:http://www.sanjo-nrc.org
メールアドレス:north@sanjo-nrc.org

本日の出席:70名中46名
先々週の出席率:
71名中49名69.01%
(前年同期68.12%)

本日の行事:卓話
「民主主義と
ロータリークラブ」

先週のメークアップ:(敬称略)
3月24日三条RCへ
笹原壯玄、安田貞夫
岡田 健、山中 正
28日村上RC50周年式典
中條耕二
29日次年度委員長会議
小林繁男、西村 護
岡田大介、星野義男
山中 正、斎藤 正
高森武志、渋谷義徳
金子太郎、今井克義
米山忠俊、石川友意
淵岡 茂、梨木建夫
大野新吉、米山キクエ
31日三条RCへ山崎 勲
山上茂夫、米山忠俊

本日のビジター:
巻RCより 加藤政夫さん
オブザーバー:米山奨学生
ヤーヤ・ムハマド・イズアリ君
3/31 記帳受付:(敬称略)
三条RC 斎藤弘文、榊山 仁
五十嵐晋三、西山徳芳
加藤紋次郎、石橋育於
杉山幸英、若槻八十彦
成田秀雄、熊倉昭平
丸山行彦、会田二郎
石月良典
三条南RC 田中悌司、西巻克郎
丸山徹夫、草野恒輔
三条東RC 小林昭雄、五十嵐清
長谷川恵慈、田村松英

本日のメニュー:826 kcal
ジャコと筍の酢味噌和え 115
御造里 105
鱈の塩焼き 178
揚げ鱈の木の子あんかけ 122
御飯 168
味噌汁、漬け物 58
チョコレートとフルーツ 80

会長挨拶

石川 勝行会長

本日は巻ロータリークラブの加藤さんいらっしゃいませ。
イズアリ君もどうぞごゆっくりお過ごし下さい。小島先生お久し振りです。今日の卓話は外山さんです。近い将来の三条北ロータリークラブの大物会長ですので、素晴らしい話が期待されます。北ロータリークラブのためなら自由に意見を述べることは、いいことではないでしょうか。どうぞ宜しくお願い申し上げます。ところで、任期あと3ヶ月非常に切に待ち遠しいです。



幹事報告

早川瀧雄幹事

- ・糸魚川中央RCより 30周年記念大会のご案内
日時 6月6日(日) 12:00~
会場 ホテル糸魚川
- ・財団法人交通遺児育英会より ご支援のお願い
- ・植木ガバナーより ロータリー「山の会」のご案内
期日 5月29日(土)~30日(日)
登山場所 米山山
懇親会場 シーユース雷音
- ・ロータリー米山記念奨学会より 第2回中国学友会総会のご案内
日時 2010年7月17日(土) 11:00~
会場 上海国際会議センター
- ・佐渡RCより 40周年記念式典のご案内
日時 5月23日(日) 16:00~
会場 花月ホテル
- ・東山ガバナーエレクトより 地区協議会開催のご案内
日時 5月22日(土) 9:00~
会場 デュオ・セレッソ(上越市)
- ・米山記念奨学会より 感謝状の送付について
米山功労者:青柳康博、早川瀧雄、羽賀一夫、馬場直次郎
星野義男、本間建雄美、石川勝行、小林繁男
西村 護、大橋政雄、岡田 健、外山裕一、山中 正
マルチプル功労者:2回 青木省一、山口龍二
4回 山崎 勲
7回 佐藤義英、高橋彰雄
功労クラブ 19回

第10時理事会

開催日：平成22年4月6日（火） 11：30～12：30

開催場所：三条ロイヤルホテル 出席者数13/14（内委任状2名）

出席者：石川(勝) 小林(繁) 早川 山中 斎藤(正) 佐藤(義) 岡田(健) 坂内
石川(友) 丸山(勝) 岡田(大) 大野 西村

- 協議事項：1. 花見例会企画案の件 承認
4/13（火）18：30から 於：魚長 会費：4,000円
2. 合同例会詳細の件 承認
4/21（水）12：00～ 20日（火）例会と振替
3. 交通遺児育英会支援依頼の件 承認
他クラブの状況を確認
4. チリ大地震支援の件 承認
BOXを回して協力依頼

ニコニコBOX：6日現在累計858,000円

- 中條 耕二君 外山晴一さんの卓話に期待して。巻クラブの加藤さんようこそ。
小島先生久しぶりです。ようこそ
- 笹原 壯玄君 本成寺の桜はまだ蕾ですが来週には開くと思います。残念ながら観桜例会は欠席させて貰います。外山さんの卓話楽しみにしています。
- 湊岡 茂君 本日健康診断しましたが、異常なし。暫く我慢していましたが、又飲めそうです。
- 木宮 隆君 久しぶりで昼例会に出席させていただきました。まるで浦島太郎の様な心境です。
- 星野 義男君 古参でおられる外山晴一大先輩の卓話に感謝して!!
- 岡田 健君 ようやく春らしくなりました。
- 石川 友意君 外山さんの卓話に感謝して。
- 阿部 勝子君 外山様、卓話宜しくお願い致します。
- 米山 忠俊君 巻RCの加藤さんよくいらっしゃいました。外山さん卓話ご苦労様です。
- 安田 貞夫君 BOXに協力
- 加藤 實君 //
- 青木 省一君 //
- 佐藤 義英君 //
- 高森 武志君 外山さん卓話楽しみしています。
例会欠席が多く m(_ _)m

* 3月のコメント賞は米山キクエ会員です。

本日の行事

卓話「民主主義とロータリークラブ」



ブルーリボンバッチ問題から
見えてきたことはロータリー
クラブ、2560地区の運営
が非民主的であり、密室主義
で、クリアでないことです。
かつ、場当たりのであり、ガ
バナナーに盲従する権威主義、
事大主義がはびこっていることです。

これを契機に密室的運営をなくし、運営の透明
度を上げ、少数意見を大事にして民主的に運営
して欲しいものです。ガバナナーなどの上級機関
に盲従するだけでなく「4つのテスト」の精神

外山晴一会員

に従って、平等主義、なかま意識で運営するべ
きとおもいます。

昨年7月21日にブルーリボンバッチ購入
の呼びかけが社会奉仕委員長からありました。
この時、例会終了までに時間があって、SAAの
岡田さんが「皆さん何かありませんか」と尋ね
られました。それで、私は「ブルーリボンバ
ッチ販売反対」の意見をみんなの前で言うことが
できました。

この時は直感的におかしいと思って反対意見
を言いましたが、その後、ブルーリボンバッチ
や拉致に関して、ロータリークラブで行われて



いることを調べるとおかしな点が多々ありました。主な点は下記3点です。

- ①寄付という名目で会員が知らぬ間に強制的に「拉致家族会」に献金されている。ガバナーがペッツ（会長エレクト研修セミナー）で説明したとのことだが、一般会員には説明無く、一人当たり100円を取られている。全国ガバナー会では寄付と報告をされている。一人あたり100円を一律会費より取っておいて寄付とはおかしい。
- ②100円「寄付」とバッチの代金の送り先が新潟県議会自民党室とはいかがなものか。
- ③100円「寄付」はもとより、バッチの販売をロータリークラブが機関決定し、組織として行うのはおかしい。

昨年8月18日のガバナー公式訪問に際してブルーリボンバッチに関して植木ガバナーに直接私の意見を開陳し、ガバナーの考えを聞こうと思いました。

いきなりの質問ではガバナーも大変だから、質問状を書くようにいわれました。それで、上記3点を中心に、ロータリークラブが北朝鮮に対して国際主義、人道主義を発揮しないで、反北朝鮮活動することに対する疑問を書き、8月3日に事務所を通じてガバナーに送りました。

すると、公式訪問の一時間前にガバナーと現会長、幹事、次年度会長、幹事、アシスタントガバナーとの会合があるから、そこで、まず、ガバナーと話すように言われました。

密室でのエア抜きは困ると答えましたが、公式訪問の場でこの問題だけに時間が取られないようあらかじめ話しを詰めてくれとのことでしたので、止む無く応じました。

ここで、まず騙されました。結局、公式訪問の場で質問させるとの約束は果たされませんでした。つまり植木ガバナーは、公式訪問時には質問の時間を与えてくれず、私は質問できませんでした。会員が直接、クラブ運営について意見を言える唯一の場がガバナーの公式訪問時の質問ですが、植木ガバナーは私に密室で話させただけで、公式訪問時に質問時間を設けてくれませんでした。

密室での話では、ガバナーは①ブルーリボンバッチの販売はあくまでも個人の寄付とし、強制はしない。②寄付の窓口は自民党ではなく、県から適当なところを紹介してもらいそこに寄付する。③100円「寄付」はペッツで承認をもらったので続けると言われました。

これらの結論、特に③は私には賛成しかねるものでした。これらと、なによりも、ブルーリボンバッチを販売するということは北朝鮮の餓死線上にいる人々に対する人道支援をしない

ということになるわけですが、この非人道的決定をガバナーとしてどう考えているのか公式訪問の場で聞こうと思いましたが、でも、質問はできなかった訳です。

植木ガバナーは公式訪問の場では、全員の前でバッチの購入はあくまで個人的寄付とする旨を表明され、週報にも載っています。

このバッチの購入は個人的寄付とするとのガバナーの約束は11月10日の例会時に反故にされました。当日、各自のテーブルにブルーリボンバッチが置かれており、幹事より来週から全員が着けてくるようにとの指示がありました。ブルーリボンバッチの購入資金はニコニコBOXから出すとのことでした。これは会長、幹事の約束違反です。「4つのテスト」に違反しています。

今日、このように少数意見者に卓話をさせてくれ、クラブ内に民主主義の芽があるのは嬉しいことです。これを機会に執行部に対する反対意見や少数意見を述べる場として希望者には卓話する権利を確立して欲しいものです。

また、SAAの岡田さんは先月、3月23日にも、「時間が余っていますが、なにかご意見のある人はおられませんか？」と呼びかけておいででした。是非、このように参加者の意見を常時、聞いてクラブ運営に反映して欲しいと思います。

ここ数年行われている一人当たり100円の会費よりの強制徴収ですが、ペッツで報告、承認されたからといって、会費より一律徴収しておいて、これを「寄付」というのはおかしいです。ペッツでこのようなことが報告、承認されたということを私は承知していませんでしたし、私は「寄付」には反対です。他の人に聞いても皆さん「寄付」のことは知らないと言われます。

ガバナーの権限で勝手にこんなことが許されるなら、ガバナー事務所のお金の使い方は随分いい加減ではないかとの私の質問に対し、ガバナー事務所の会計監査をやっておられた石川会長は詳しく調査しようとする拒まれ、監査できないと言われました。これを機にみんなに公開監査させるべきです。

馬場年度だけでも820万円もの金がロータリークラブから拉致被害者家族連絡会に寄付されています。他の諸団体からの寄付と合わせると莫大な金が「家族連絡会」に行っている訳です。この金はどのように使われたのか、「家族連絡会」に訊いて報告して欲しいです。寄付をしたものとして当然の権利です。

日本は北朝鮮を差別、敵視し、北朝鮮の子供はじめ多くの人々が餓死線上にあるのに拉致を理

由に援助を全くしていません。隣国に対してのこの態度は世界から見ると非常識です。日本ロータリークラブがこの反北朝鮮世論に同調、加担して、隣国、北朝鮮の人々に対して人道主義、国際主義を発揮しないのはロータリーの理念に反していると思います。ロータリークラブがこのようにブルーリボンバッチを懸命に売って、広めようとしても、大

衆の間に付着が広がらないのは大衆がその胡散臭さを感じているからです。付着しているのはこれを付けていると票稼ぎになると思っていて低レベルの政治家ぐらいです。賢明なロータリアンならぜひ低レベルの政治家や反北朝鮮右翼と一緒にしないで、北朝鮮の餓死線上にいる人々に対し人道主義、国際主義を発揮して下さい。

＜追伸＞ちょっと、外山さんの卓話に自分なりに補足させていただきます。 石川勝行

1. 「・・・詳しく調査しようとする」と拒まれ、調査できない・・・」

→ 当時の内容状況等の詳細は、大分昔の話であり、具体的には忘れまして。「何でそこまでやるんだ。」と言われたと思います。強烈でした。すぐ止めて帰ろうかとも思いました。たぶんその方は税務調査と勘違いしていたのではないのでしょうか。なお、後に、内容などについての質問などに快く対応して下さいました。現在は良好な関係です。

2. 「・・・随分いい加減ではないか・・・」

→ 「そうだ」と答えました。この意味は「1992.9.3 に作られた第 2560 地区の会計基準はありますが、詳細なルール(上場会社等の法定監査レベル)ではなく、基準としても細かくなくて厳格(法定監査レベル)ではないため。」ということでした。「経理がでたらめ」と言うことではありません。「いい加減」という文章にするとこんなに強い言葉(意識的行為)になると思っておりませんでした。

以上、私の言葉足らずは大変申し訳ありませんでした。言葉は一言一言が大事です。分かっていたつもりが、外山さん並びに皆さんに誤解を与えたこと、大変驚き深く反省しております。ロータリアンの友情に免じて許して下さい。 以上



次年度委員長会議が開催されました。

3月29日（月）18：00～ 於く：三条ロイヤルホテル

次年度小林会長、西村幹事、14名の各委員長との初会合です。会長の方針発表がありいよいよ始動です。



倫理法人会をご紹介します。

私は時に触れ、県外出張先でロータリークラブの例会に出席します。皆さん快く出迎えていただき、ひと時を楽しく過ごしています。先回も函館でお隣の方からロータリーとライオンズとそして倫理法人会の話が出されました。それぞれ昨今の経済不況の中で会員が減少傾向の中、この地区はすべてが拡大していますと非常に明るい話をされていました。ロータリーとライオンズは経営者としての人脈作り、倫理法人会は経営者・幹部社員の交流の場、自己研鑽の場と話しておられました。私は現在、見附市倫理法人会の普及拡大委員長をしています。今回は倫理法人会のPRをさせていただきます。

倫理法人会憲章

倫理法人会は、実行によって直ちに正しさが証明できる純粋倫理を基底に、経営者の自己革新をはかり、心の経営を目指す人々のネットワークを拡げ、共尊共生の精神に則った健全な繁栄を実現し、地域社会の発展と美しい世界づくりに貢献することを目的とした団体である。

これがため、以下の「活動指針」と「会員心得」を掲げる。

〔倫理法人会活動指針〕

- 一 倫理の学習と実践の場を提供し、
よりよい生活習慣と
ゆたかな人間性をそなえたリーダーを養成する。
- 二 深く家族を愛し、篤く祖先を敬い、
なごやかでゆるぎない家庭を築く人を育てる。
- 三 「明朗」「愛和」「喜動」の実践により、
躍動する職場づくりを推進する。
- 四 愛と敬と感謝の経営をめざす会員の輪を拡げ、
各種の活動をとおして地域社会の発展に寄与する。
- 五 自然を畏敬・親愛し、
「地球人」たる自覚を深め、
環境の保全と美化に貢献する。

〔倫理法人会会員心得〕

- 一 朗らかに働き、喜びの人生を創造します。
- 二 約束を守り、信頼の輪をひろげます。
- 三 人を愛して争わず、互いの繁栄をねがいます。

県央地区の各倫理法人会をご紹介します。

- 1 三条市倫理法人会
- 2 三条南倫理法人会
- 3 燕・西蒲倫理法人会
- 4 燕中央倫理法人会
- 5 見附市倫理法人会

そして新たに6つ目の倫理法人会が、加茂、白根、田上地区を中心とした地域にて7月設立目標で普及拡大中です。

毎日朝6時から各会の例会場でモーニングセミナーが開催されています。

是非、お立ち寄りください。

詳しくは倫理法人会事務局 0256-35-1151へお問合せください。

澁岡 茂